

全身湿疹と手掌症状を経て浸出とかゆみが軽減した成人アトピーの経過 (53 歳 成人)

症例 ID：001-50-MK2 | 記録日：2015 年 6 月 4 日

1. 診断・治療前経過

2 年前の春頃に足首の湿疹から始まり、太ももへ広がりました。平成 26 年 2 月にはほぼ全身に湿疹が出て、ステロイド外用を続けても悪化しました。別の医療機関で自家感受性皮膚炎と診断され、内服薬とステロイド外用を受けましたが改善せず、松本医院を受診されました。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	ステロイド外用薬、内服薬を使用しました。
製品名	不明です。
強度	不明です。
使用期間	少なくとも数か月使用しました。
中止時期	松本医院受診時に中止しました。
来院前／後	来院前に使用歴があります。来院後は使用していません。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
2 年前春頃	発症	足首の湿疹から始まり、太ももへ広がりました。
平成 26 年 2 月	全身化	湿疹がほぼ全身に広がりました。
平成 26 年 11 月 25 日	治療開始	松本医院で煎じ薬と外用処置を開始しました。
治療 2 日後	リバウンド開始	腕に赤い湿疹が出始めました。
治療半月頃	浸出期	両足、続いて両腕からリンパ液が出ました。
治療約 1 か月後	手掌症状の変化	手のひらの症状が徐々に改善しました。
治療 2 か月過ぎ	変化	両足のリンパ液が止まり、かゆみも落ち着き始めました。
治療 6 か月目	経過中	普通の生活ができるようになり、色素沈着を残して治療中でした。

4. ピーク時期

ピークは、治療半月頃から、両足・両腕の浸出液で衣類やガーゼが濡れ、手掌の痛みとかゆみも強かった時期です。

5. 困りごと

- リンパ液でパジャマやガーゼが濡れ、交換に時間がかかりました。
- 手のひらの痛みで家事が難しい時期がありました。
- 強いかゆみと痛みにより睡眠が妨げられました。

6. 経過のまとめ

治療 2 か月を過ぎる頃には両足のリンパ液が止まり、かゆみも落ち着き始めました。

6 か月目には色素沈着を残しながらも、普通の生活ができる状態となっていました。

本ページは、患者さんの経過を時系列で整理したものです。
症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。